

南小国町共有ビジョンに描いた将来像の実現に向けて、本町の現状がどの地点にあるのか把握するため、町民の皆様の御意見をお聞かせください。

1 あなたご自身について教えてください。（差し支えない範囲で結構です。）

年代	20歳未満		20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	
性別	男	女	回答しない		お住まいの 大字		赤馬場	中原	満願寺	町外
職業	生徒・学生		主婦	農林業	自営業		会社員			
	公務員		アルバイト		その他（		）			

2 次の各項目に関する本町の状況について、2021年（令和3年）3月末時点と
比較して現状をどのように思われるかお答えください（あなたの考えに近い数字に○
をつけてください）。

		そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちら とも 言えない	どちらか と言えば そう思わ ない	そう思わ ない	わから ない
き	乱開発を防ぎ、自然豊かな姿を保っている	5	4	3	2	1	0
	若い世代に伝統文化や本町らしさの伝承が進んでいる	5	4	3	2	1	0
	農業や林業に関わる人が増えている	5	4	3	2	1	0
	〈御意見・御感想等〉						
よ	人々が交流する機会や場所が増えている	5	4	3	2	1	0
	思いやりと福祉の充実により町民生活の負担が軽減されている	5	4	3	2	1	0
	〈御意見・御感想等〉						

アンケートは両面となっております。裏面にも設問がありますので
ご回答のほどよろしくお願いします。

—アンケート記入に当たっての評価の視点—

アンケート記入に当たり、どのように評価を付けて良いか分からないという方は、あなた自身の周囲の現状について、次の視点で見るとどう思うかで判断していただければ、評価しやすくなるのではないかと思います。

評価の視点
・地域外の事業者等により、自然や景観が破壊されるような開発がされていないか。 ・山林や草原、河川等にゴミや汚れがなく、美しい状態が保たれているか。 ・里山の自然の特長を活かした観光産業がさかんで、多くの観光客に愛される地域になっているか。 ・地域のお祭りや伝統芸能が実施されているか(伝染病流行等やむを得ず実施できない場合を除く)。 ・地域のお祭りや伝統芸能の実施の際に、若年層の参加者や担い手が関わっているか。 ・郷土料理やその他の伝統文化が絶えることなく受け継がれているか。 ・高齢の農林業者に跡取りがおり、新しく農林業に就業する人も出てきているか。 ・農林産物を活かした新たな製品が生み出されているか。 ・農地や森林の荒廃が進んでいないか。
・イベントや行事・集会等が適度開催され、日常的に人と交流する機会が増えているか。 ・お店や公園、コミュニティセンター等、人と交流できる場所が増えているか。 ・支援が必要な人(高齢者、障がい者、子育て世帯等)を周囲や地域で支える雰囲気形成されているか。 ・ニーズに合った(必要に応じた)福祉施策が講じられ、安心して暮らせているか。

		そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちら とも 言えない	どちらか と言えば そう思わ ない	そう思わ ない	わから ない
ら	便利で強靱なインフラや生活環境の整備が進んでいる	5	4	3	2	1	0
	災害から生命・生活を守る体制が築かれている	5	4	3	2	1	0
	〈御意見・御感想等〉						
の	子供達が地域ならではの体験等を通してのびのびと学んでいる	5	4	3	2	1	0
	みんなが夢を持ち、語りあい、互いに挑戦を応援しあっている	5	4	3	2	1	0
	〈御意見・御感想等〉						
さ	再生可能エネルギーの産出・活用が進んでいる	5	4	3	2	1	0
	木材がより有効に活用されている	5	4	3	2	1	0
	〈御意見・御感想等〉						
と	町外・国外から本町及びその地域資源等への注目度が高まっている	5	4	3	2	1	0
	本町への移住者や移住希望者が増えている	5	4	3	2	1	0
	町外で本町のために活動する人や企業が増えている	5	4	3	2	1	0
	〈御意見・御感想等〉						
町全体として共有ビジョンの実現に向けて前進している		5	4	3	2	1	0
町民として本町における現在の生活に満足している(※この問いは現状について回答(以前との比較不要))		5	4	3	2	1	0

御協力ありがとうございました。

評価の視点
・道路や水道等の社会インフラが適切に整備・維持管理され、安全で不便無く生活できているか。 ・災害等でインフラが損壊することが少なく、損壊した場合も軽度であれば早期に復旧されているか。
・ハザードマップ、避難すべき状況や避難先等が町民に正しく理解されているか。 ・家庭や事業所における備え（飲食物・電池・ガス等の備蓄、連絡体制、訓練等）ができているか。

・子供達が地域の自然・文化や先進的な取組み(ドローン等)等について学び、体験する機会が提供されているか。 ・子供たちが学びを通して自分が生まれ育っている地域への愛着・誇りを持つようになってきているか。
・夢の実現に向けた挑戦がしやすい環境（周囲の雰囲気、支援制度、生活環境等）が整ってきているか。 ・自分自身も含め、自分の夢を持っている又は持とうとしている人が増えているか。

・太陽光、木質バイオマス等再生可能エネルギーを活用する施設が増えてきているか。
・身の回りで町内産の木製品又は木に関連する製品(木質燃料、キノコ等)を見聞きする機会が増えているか。

・テレビ、ラジオ、雑誌、ウェブサイト、SNS等で本町や本町の地域資源(温泉、赤牛、高原野菜、小国杉、草原等)について、見聞きすることが増えているか。 ・本町の魅力に惹かれてきた観光客や移住者が増えているように感じるか。
・自分や身の回りの人の親族等で本町へのUターンをしたり、検討する人が増えているか。 ・移住者が増えてきたとの実感又は評判があるか。
・本町に好意を持っている町外の知人・友人が増えているか。 ・町外からの来訪者、支援者又は協力者（ふるさと納税等も含む）が増えたことにより、本町が維持又は発展しているように感じるか。